

新司祭・新執事から

皆さん、こんにちは！

司祭 ポール・トルハースト



1999年、1年間の滞在予定で日本に来た私ですが、神戸教区にお世話になってからもう10年が経ちました。めまぐるしくはありました、本当に多くの学びと素晴らしい出会いに恵まれました。心から感謝いたします。

現在、神戸で仕事をする傍ら、更なる学びのために時々英国へ帰省しています。その時間と空間を使い、自らを顧み、信仰に思いをはせると共に、現代がキリスト教に求める役割とは何かについて大いに考える機会に恵まれています。そして出会ったものに『カフェ・チャーチ』があります。

カフェ・チャーチは、参加型の、ともに楽しむ事を通して福音を理解しようという新しい試みで

す。この活動を通して私は、小さな「教会」の試みが「世界の教会」を繋ぐ懸け橋になれると将来の展望に大きな希望を持っています。

春、私達は満開の桜の下「花見」を楽しみます。毎週一緒に聖餐式を過ごし、聖歌を歌い、先達の使徒が歩まれた道を、親しい人々と分かち合えるのは、それと同じくらい美しく素晴らしく経験だと思います。

「旅には何も持つて行つてはならない。杖も袋もパンも金も持つて行つてはならない。下着も2枚は持つてはならない。」（ルカ9・3）私達の歩みに必要なものはすべて主から与えられています。信じる心を主から受け取り、祈りと奉仕をもって主にお返しするのです。

人は簡単に道を踏み外し、迷い戻ります。故にこそ、主のお導きに従い、主の傍らで、神の子として主の示し給う道を世に先立つ半年の間、みなさまのご支援がなければ、一日として神学校での生活を続けることはできませんでした。決して模範的な神学生ではありませんが、ウイリアムズ神学館での学びと生活、礼拝はわたしのなかで血となり肉となつて生きていると信じています。たとえそれを、活かすことを忘れたときがあったとしても、です。

3月21日に司祭の按手を受け、私の新たなステージが始まりました。支えて下さった人々に深

謝すると共に、司祭として、主の御名の許、共に人々の善き支えになれるよう精進いたします。これからも皆さんと一緒に歩むことを楽しみにしています。

* * *

教会と社会のあいだで

執事 リチャード・池澤 隆輝



このたび、教区のみなさまのご支援とご理解によりまして、聖公会の執事職に叙任されました。神学校時代を通して賜ったご支援と篤いお祈りに対して、深く感謝申し上げます。3年と

確かに、執事職は、まさにこのために立てられて、社会の必要を教会に伝え、教会がこれに応答していくことを助けるものです。執事

職の原義である「奉仕者」は、教会のみならず、社会にまで及んでいるといえます。

今、わたしはちょうど、平日は神戸国際大学附属高等学校という教育の場に身を置いています。キリスト教主義学校でありながら、キリスト教信仰そのものは自明でない世界、まさに教

振り返れば、わたしの「現場」での教会生活は、東日本大震災とともにはじまりました。あの巨大な出来事を、どうして忘れることができるでしょうか。ただ、大震災をめどのように理解すればよいのでしょうか。

の出来事は、神の「しわざ」で

どうか。あの出来事を、人間はどうができるでしょうか。あれ

でどうか。ただ、大震災をめ

ぐる一連の活動を通して、こと

に神戸教区において、教会が社

会に対してなしうることの一

つのビジョンが示されたことは

確かです。教会は、神からのメッ

セージを社会に示すことは当然

として、社会が求めているもの、

声にならない声を、たしかに聴

きとらなくてはならない存在で

す。これに対して応答をし、仕

えていかなくてはなりません。

このたび、私どもが叙任された

セー

ジを社会に示すことは当然

として、社会が求めているもの、

声にならない声を、たしかに聴

きとらなくてはならない存在で

す。これに対して応答をし、仕

えていかなくてはなりません。

このたび、私どもが叙任された

セー

ジを社会に示すことは当然

として、社会が求めているもの、

声にならない声を、たしかに聴

きとらなくてはならない存在で

す。これに対して応答をし、仕

えていかなくてはなりません。

このたび、私どもが叙任された

セー

ジを社会に示すことは

確かです。教会は、神からのメッ

セージを社会に示すことは

確かです。教会は、神からのメッ



7月の教区関係教役者 逝去記念聖餐式

日時 2014年7月3日(木) 午前10:30

場所 神戸聖ミカエル大聖堂

司式 主教 中村 豊

説教 主教 中村 豊

* 7月の記念逝去教役者*

1日	司祭	ロバート	コールマン
3日	伝道師	小川 淳一	
5日	司祭	レジナルド	セイバリー
6日	宣教師	フレデリック	ウォーカー
11日	伝道師	マリア	横田 キヨ
12日	修女	ユニケ	岡上 千代
14日	司祭	パウロ	中村 弘
15日	宣教師	オクタビアム	ジュリアス
15日	司祭	ウイリアム	リチャーズ
19日	司祭	マッテヤ	末永 恵介
20日	司祭	ドロシー	広瀬 健介
21日	宣教師	ルイーズ	ケガルス
27日	宣教師	マルコ	小池 俊男
28日	主教		

・神のおとずれ

リュー・デンジャーフィールド司祭は「聖職者は決して偉いわけではありません。」と語られました。私自身も執事に按手をされたことによって自分自身が偉くなったとは感じております。むしろ私自身まだまだ未熟者でありますので、皆様から多くのご指導を賜りたいと思っております。そして、共に神様から召されているキリスト者としてこれからも信仰生活をご一緒にさせていただき、成長していくおもとです。

また、説教の中で「執事はキリスト者の模範である。」とも語られました。執事の職務は、「主教、司祭を助け、悩む人、」とあります。そしてみ言葉から養いを受け、社会に目を向け、助けを必要としている人の傍らに立ち、神様と多くの人に仕える生き方を今後とも実践していきたいと思ひます。そしてこの私の生き方を通して、キリスト者として、皆様の模範となつて示していくことができればと思います。どうぞ、これからもよろしくお願ひ致します。

もうすぐ熱い夏がやってきました。第51回中高生大会 in 広島まで、半年を切りました。「熱い夏」を「中高生大会」と呼ぶ少女、小林真綾さん(広島復活教会)が今年度の大会長です。誰にも負けない中高生大会愛を持つ大会長の元に個性豊かな役員18名が集い、過去最高と呼んで頂ける大会を作るために、3月26日(水)から広島に集まり、2泊3日の準備会を行いました。初日は京都・大阪教区のJ'sキャンプに参加している中高生の皆さんと交流させて頂き、教区が違つても中高生が大切にしている「絆」というものを感じることができました。その後、今大会の会場となる施設へ移動して、準備会が始まりました。準備会では、中高生大会の「今」・今年のテーマである「はばたく」・プログラムの確認などを話し合いました。そして、今大会の目玉プログラムの1つである「シェアリング」の準備を行いました。「シェアリング」では、学年を気にせず、色々な人たちと交流をもつてもらいたいとの想いから今大会に組まれ

第51回中高生大会に向けて

ノア 上原 蒔人

たプログラムです。「シェアリング」の準備では、自分たちの中高生大会についての想いを役員たちで話し合いました。皆さんは「シェアリング」といふ言葉の養いを受けることにより生活を整えること。自分自身に仕えること。聖書を学び、

ますます高まっており、参加者全員に「楽しかった」と絶対言つてもらえるように、これからも役員一丸となって準備していきます。ですから中高生大会を少しでも知つて頂き、広めて頂ければ嬉しく思います。小学5年生から参加できますのでドンドン来てください。他教区の皆様の参加も大歓迎です。

ノア 上原 蒔人

聞くと、話し合いなどの堅苦しいものを想像するかもしれません。このプログラムは大会長の「自分の意見を持っていても恥ずかしくて話せない子や、ディスカッションに慣れていない子

もいるけど、自分の意見を友達と交換することは大切なことなので、少し難しいと思ひますが、学年を問わず、ディスカッションを大切にし、今大会を機会に笑い・泣き・夏の思い出を作り、「はばたく」というテーマのもと「絆」を深めたいと思ひます。多くの中高生の参加をお待ちしています。(神戸聖ミカエル教会)



今年度の中高生大会役員全18名で約1年かけ連絡を取り合い、先日の準備会で話し合い、これから最後の詰めの段階に入ります。参加した皆さんが今大会のプログラム(レクリエーション、ウォーキング・ラリー、シェアリング、運動会、肝試し、フリートークなど)を楽しんでいただけるよう、夏に向けて役員たちのやる気が

今年度の中高生大会役員全18名で約1年かけ連絡を取り合い、先日の準備会で話し合い、これから最後の詰めの段階に入ります。参考にした皆さんのが今大会のプログラム(レクリエーション、ウォーキング・ラリー、シェア

ますます高まっており、参加者全員に「楽しかった」と絶対言つてもらえるように、これからも役員一丸となって準備していきます。ですから中高生大会を少しでも知つて頂き、広めて頂けば嬉しく思います。小学5年生から参加できますのでドンドン来てください。他教区の皆様の参加も大歓迎です。

広島平和礼拝2014のご案内

『ともに学び、行動し、祈ろう。』

—平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる(マタイ5:9) —

開催日：2014年8月5日(火)・6日(水)

場所：広島復活教会ほか

講師：高村 是懿(たかむら よしあつ)

広島在住、昭和12年生まれ、75歳。終戦時、韓国から引き上げ、広島大学附属高校、東大卒。会社員を経て、弁護士。1985年、ロンドンでの『核戦争を裁く国際法廷』に出席、核兵器の所有及び使用の違法性を証言、96年の国際司法裁判所の勧告的意見のきっかけになる。それを機にイギリスCND(クリスチャン・ニューキリア・ディザーマメント)との交流が始まる。被爆50年の記念式典ではウェストミンスター大聖堂でスピーチ。91年湾岸戦争の際に、日本で最初の自衛隊海外派遣差止訴訟を提起。

おもなプログラム

8月5日(火)
9:30 碑巡り
12:00 昼食
13:00 講演
『原水爆と平和』
14:30 ブレーク、分かち合い
16:15 軽食・移動
17:30 祈りのつどい
17:50 平和行進
19:00 平和祈願ミサ
〈世界平和記念聖堂〉

8月6日(水)
6:15 原爆死没者慰靈行事
8:00 広島原爆逝去者記念
聖餐式
司式：中村 豊 主教
説教：上原榮正 主教(沖縄)



*お問い合わせは、広島平和礼拝実行委員会事務局 広島復活教会(082-227-1553) 実行委員長 小林司祭まで

鳩だより

〔敬称略〕

4月11日(金)
マーガレット
大屋嘉代

神戸聖ペテロ教会
神戸聖ミカエル教会
神戸聖ペテロ教会へ

教籍異動

2月12日(水)
テモテ野中宏一郎
徳島聖テモテ教会より
守口復活教会へ

4月20日(日)
ヤコブ野瀬寛太
ラファエル横田光央
神戸聖ミカエル教会

セバスチャン山口

神戸聖ペテロ教会
学

ヨナタン坂屋道治
横畠清一
岡山聖オーガスチン教会
横畠清水道治
高知聖パウロ教会
米子聖ニコラス教会
八千代子

ジョセフィヌ

ルカ坂屋道治
ヨナタン坂屋道治
横畠清水道治
高知聖パウロ教会
米子聖ニコラス教会
八千代子

ヨナタン坂屋道治
横畠清水道治
高知聖パウロ教会
米子聖ニコラス教会
八千代子

4月21日(月)
ハンナ宇山八千代子

4月20日(日)
アグネス神戸聖ミカエル教会
奥村正子

祝堅信

3月8日(土)
ヨハネ神戸聖ミカエル教会
押川哲郎

3月3日(月)
アグネス神戸聖ミカエル教会
奥村正子

広島伝道区

◎広島復活教会

5名も参加し、次回も是非参加の方』を開催。『最高の人生の見つけ方』を上映した。教会外部の方

神戸教区第51回中高生大会

テー マ：「はばたく」
日 時：2014年8月12日(火)～15日(金)
会 場：呉市大空山青年の家
大 会 長：小林真綾(広島復活教会)
参 加 費：一万円(傷害保険含む)
申 込 先：司祭 長田吉史(広島復活教会)
所定用紙に記入し、各教会から一括申し込みください。
申込締切：7月15日(火) ※締切厳守

キャンプサーバー・トレーニング・キャンプ

目 的：中高生大会CSのための研修
参 加 対象：18歳以上の青年
日 時：2014年8月11日(月)～12日(火)
会 場：呉信愛教会
参 加 費：無料(交通費も一部負担します)
申 込 先：執事 杉野達也(松江基督教會)
中高生大会とは別に申し込んでください。
申込締切：7月15日(火) ※締切厳守

したいと感想を述べられた。その内の1名が主日礼拝に出席された。次回は5月25日(日)の予定。映画会開催の方法について、関心のある方は、広島までお問い合わせください。